

救急・救助編

西諸の救急業務概要

西諸広域消防本部における救急業務は、昭和47年広域行政発足と同時に運用を開始して以来、中央消防署2隊、えびの消防署1隊、高原分遣所1隊、野尻分遣所1隊、須木分遣所1隊の計6隊で活動している。

救急業務高度化推進状況については、中央消防署、えびの消防署、高原分遣所、野尻分遣所に高規格救急車、須木分遣所に2B型救急車を配備し、救急救命士を中央消防署に16名、えびの消防署に8名、高原分遣所5名、野尻分遣所に6名、配置し運用している。

平成26年中の救急活動状況は、出場件数が3,086件で前年より46件増加している。1日約8.5件の割合で救急隊が出場している。

行政区別では、小林市1,829件(+3)、えびの市862件(-16)、高原町369件(+56)、その他26件の出場となっている。

搬送人員は2,884人で前年より69人の増加となり、救急車利用の割合は住民26人に一人となっており、各市町別での割合は、小林市28人、えびの市25人、高原町27人に一人となっている。(平成26年12月31日現在の西諸の人口)

(1) 事故種別の出場状況(前年比)

出場件数3,086件のうち急病によるものが最も多く1,825件(+59件)、次いで転院搬送515件(+11件)、一般負傷件421件(+8件)の順となっており11種類に分類されている救急事故種別の中で、急病、転院搬送、一般負傷の3種で全体の89.5%を占めている。

(2) 年齢区分別搬送人員

医療機関搬送人員2,884人のうち(新生児生後28日未満)7人、(生後28日以上満7歳未満)111人、(満7歳以上18歳未満)97人、(満18歳以上65歳未満)801人、(満65歳以上)1,868人の搬送となっていて、高齢者の搬送が全体の約65%を占めている。

(3) 医療機関別搬送人員

2,884人の救急患者を医療機関へ搬送しているが、このうち2,264人(78.5%)を救急告示医療機関へ搬送し、うち管外搬送は495人である。

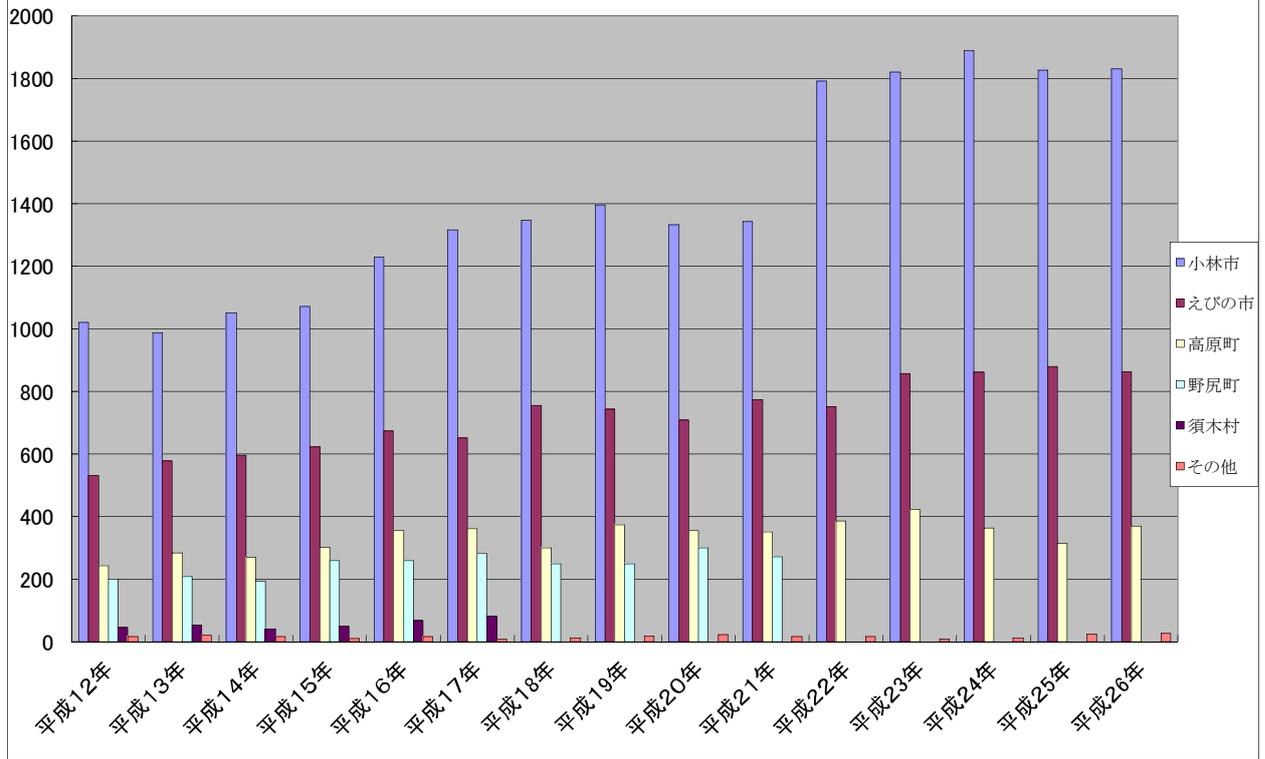
(4) 転院搬送出場状況

出場3,086件のうち514件(16.7%)が転院搬送件数である。転院搬送については、ほとんどが処置不能による専門医療機関への転院である。

(5) 応急処置実施状況

2,838対象人員に8,998件の応急処置を実施している。最も多いのが、パルスオキシメーターによる観察2,690件、血圧測定2,587件で約58.6%を占めている。

平成12年以降市町村別救急出場件数



	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
小林市	1020	988	1050	1071	1227	1315	1347	1395	1331	1343	1792	1819	1889	1826	1829
えびの市	530	577	595	621	673	651	754	743	707	772	751	857	861	878	862
高原町	243	282	269	302	355	361	299	373	354	351	385	422	363	313	369
野尻町	200	208	193	259	259	280	249	248	300	270					
須木村	45	53	40	48	66	80									
その他	16	19	15	9	16	8	11	18	22	15	16	7	11	23	26
計	2054	2127	2162	2310	2596	2695	2660	2777	2714	2751	2944	3105	3124	3040	3086

※平成18年3月20日小林市と須木村合併

※平成22年3月23日小林市と野尻町合併

事故種別署所別救急出場状況

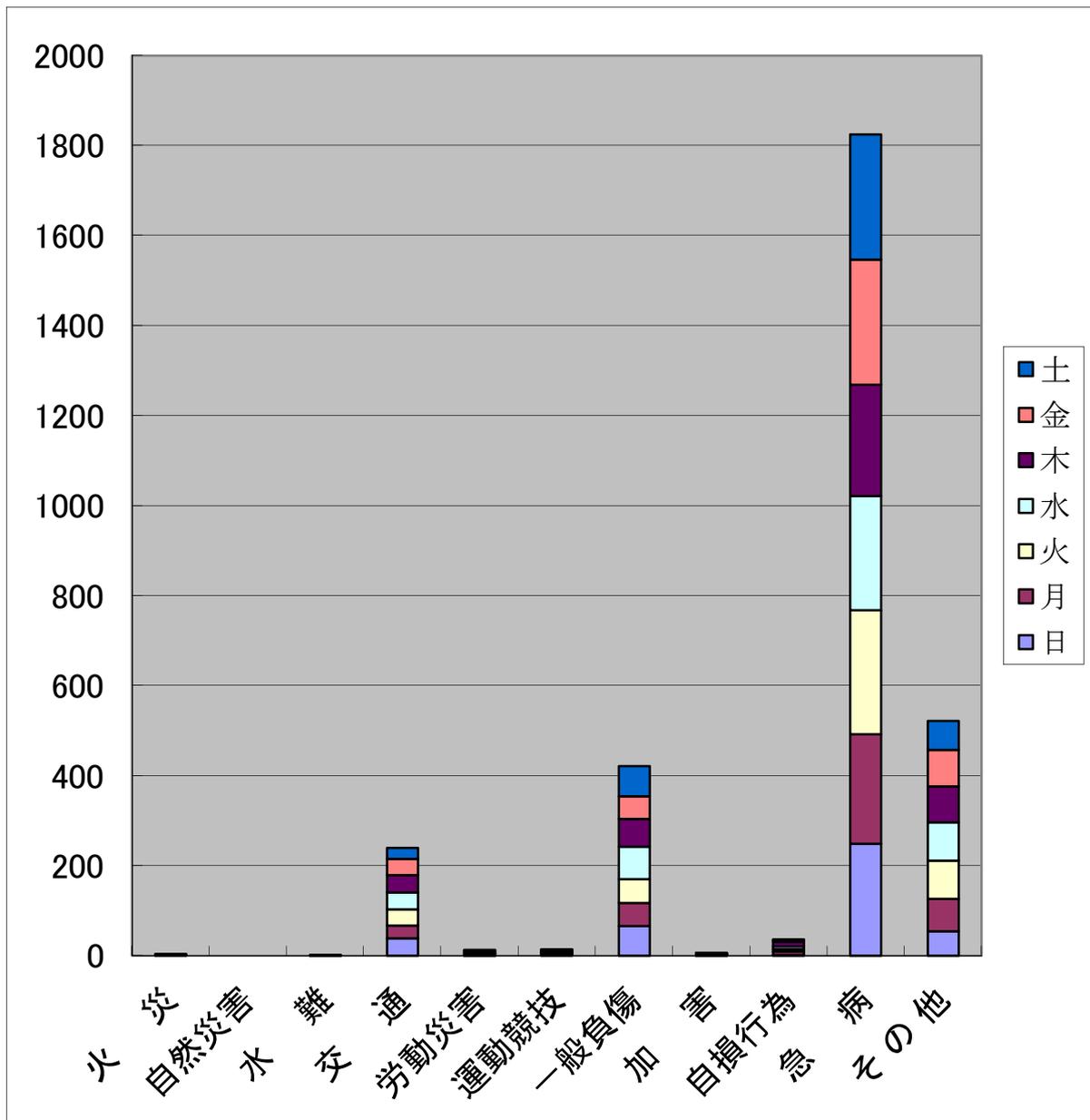
事故種別 区分		事故種別													合計	
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送		その他
総計	出動件数	4		2	240	13	15	421	7	37	1825	515			7	3086
	搬送人員	2			239	13	15	401	7	20	1673	514				2884
中央消防署	出動件数	2			121	9	11	191	3	15	899	284			6	1541
	搬送人員	1			110	9	11	180	3	8	823	283			3	1431
えびの消防署	出動件数	1		1	49	1	1	124	2	13	514	104			1	811
	搬送人員				52	1	1	115	2	9	480	104				764
高原分遣所	出動件数	1			35	2	2	62	4	4	198	83				391
	搬送人員	1			41	2	2	63	2	3	172	81				367
野尻分遣所	出動件数			1	31	1	1	34		2	157	28				255
	搬送人員				33	1	1	33			142	28				238
須木分遣所	出動件数				3	1		10		1	57	16				88
	搬送人員				3			10			56	15				84

月別事故種別救急出場状況

月	区分	救 急 事 故 種 別														
		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
1	出場件数	292	1			18		3	39		6	170	54			1
	搬送人員	278	1			19		3	37		5	158	55			
2	出場件数	243				15			29	2	4	148	43			2
	搬送人員	225				14			29	2	1	137	42			
3	出場件数	252				21	2		29	1	3	159	37			
	搬送人員	228				17	2		29	1	2	141	36			
4	出場件数	216				25	2	1	31		4	121	31			1
	搬送人員	202				28	2	1	30		3	107	31			
5	出場件数	244	2			16			33		2	147	44			
	搬送人員	227				14			31		1	137	44			
6	出場件数	217				16	1	2	33		1	121	43			
	搬送人員	203				17	1	2	29		1	110	43			
7	出場件数	280				29	3	1	31	2	7	157	50			
	搬送人員	266				32	3	1	31	2	2	145	50			
8	出場件数	251			1	18		1	39	1	1	153	36			1
	搬送人員	236				18		1	36	1	1	143	36			
9	出場件数	263				19	2	1	47		3	150	41			
	搬送人員	250				16	2	1	48		2	141	40			
10	出場件数	266			1	18	1	3	30		2	156	53			2
	搬送人員	251				19	1	3	28		1	145	54			
11	出場件数	256				29	1		43	1	2	146	34			
	搬送人員	240				30	1		39	1		135	34			
12	出場件数	306	1			16	1	3	37		2	197	49			
	搬送人員	278	1			15	1	3	34		1	174	49			
計	出場件数	3086	4		2	240	13	15	421	7	37	1825	515			7
	搬送人員	2884	2			239	13	15	401	7	20	1673	511			3

曜日別事故種別救急出場件数

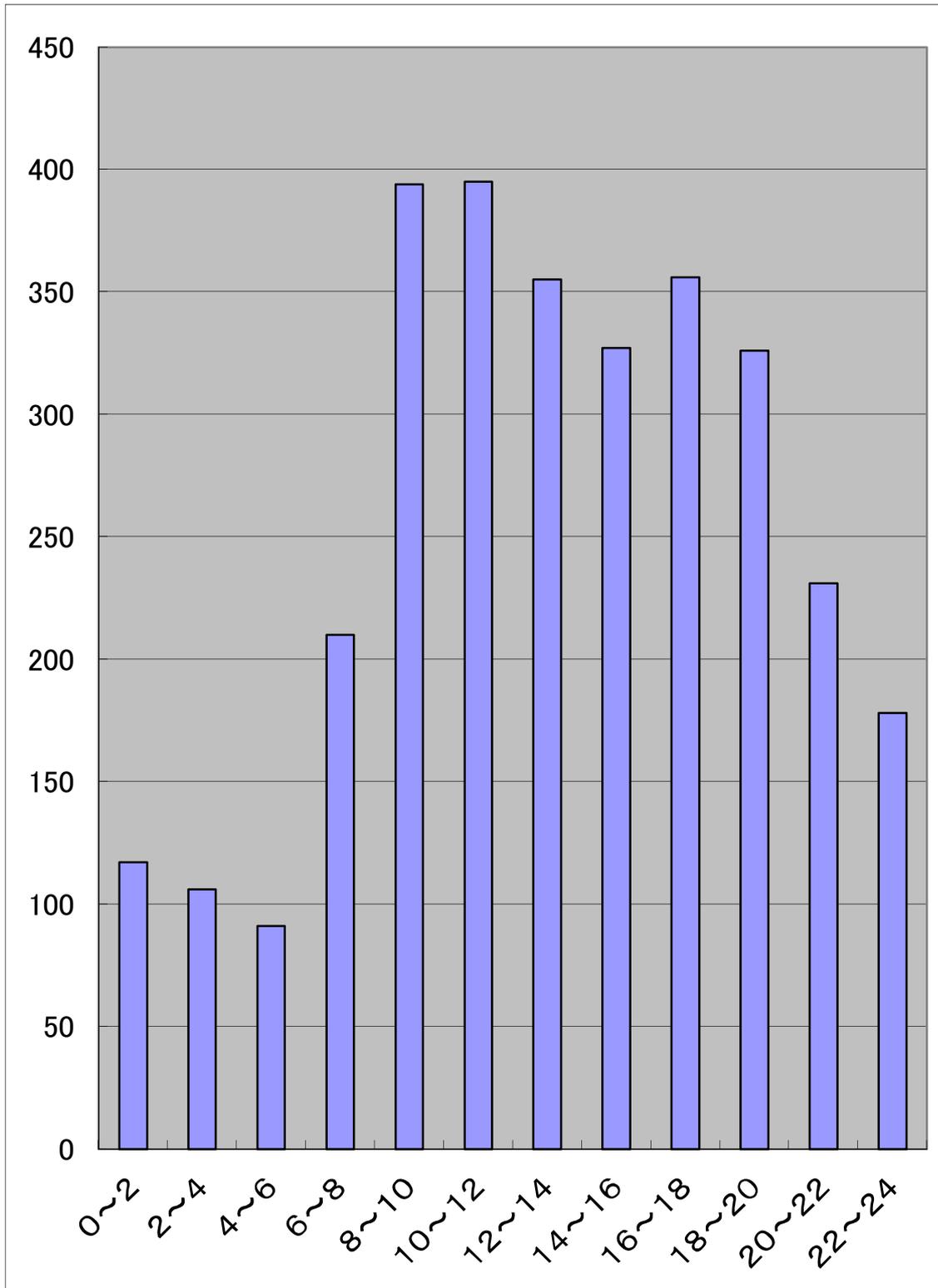
(単位:件)



	日	月	火	水	木	金	土	計
火災	2						2	4
自然災害								
水難		1			1			2
交通	39	29	35	38	39	35	25	240
労働災害	1	3	2	1	3	2	1	13
運動競技	4	3		1	2	3	2	15
一般負傷	66	52	52	73	61	50	67	421
加害	1		1	2	1		2	7
自損行為	2	7	6	6	10	4	2	37
急病	249	243	276	254	246	278	279	1825
その他	54	73	85	85	79	81	65	522
計	418	411	457	460	442	453	445	3086

時間帯別救急出場件数

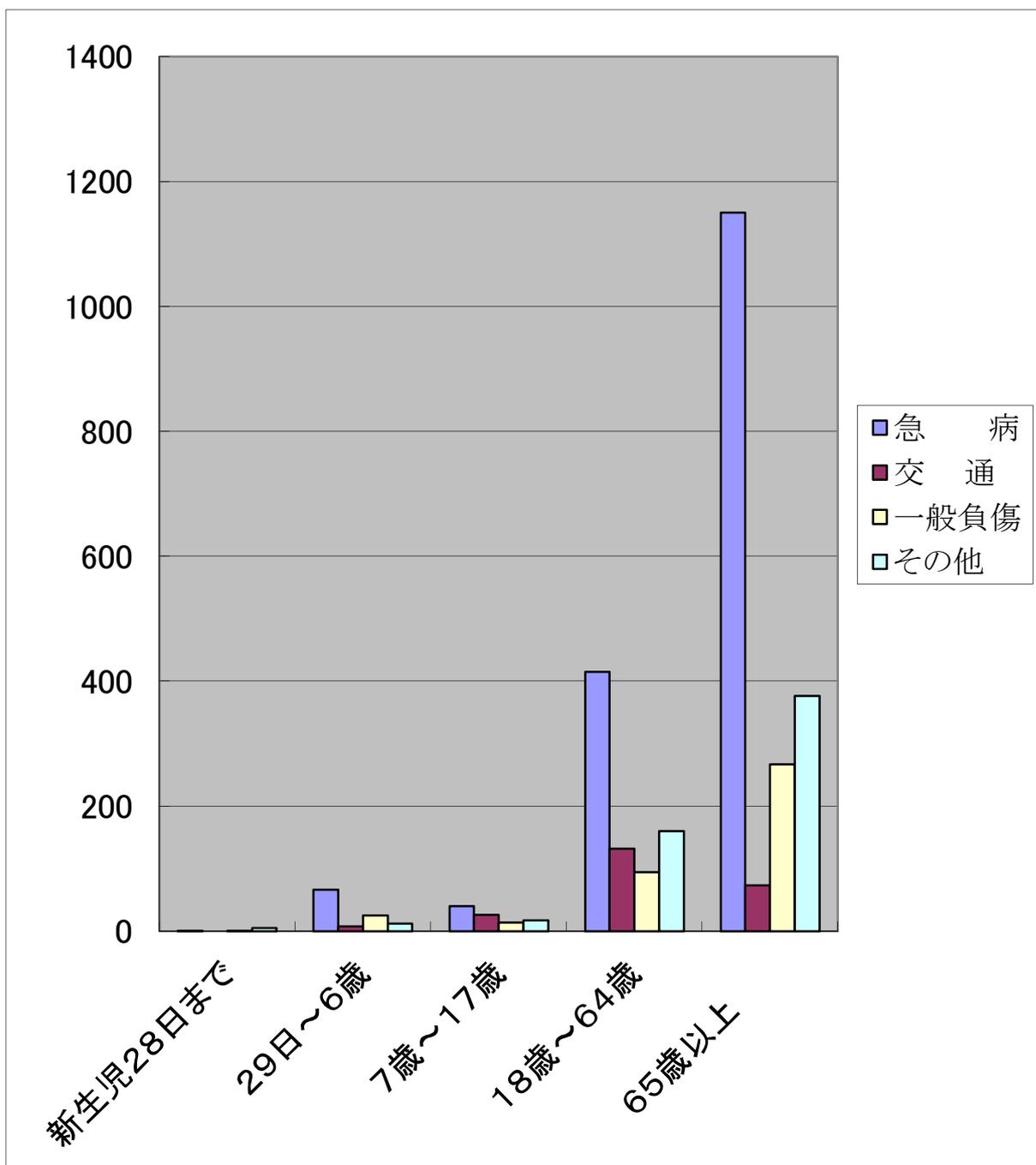
(単位:件)



時間	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~1 2	12~1 4	14~1 6	16~1 8	18~2 0	20~2 2	22~2 4
件数	117	106	91	210	394	395	355	327	356	326	231	178

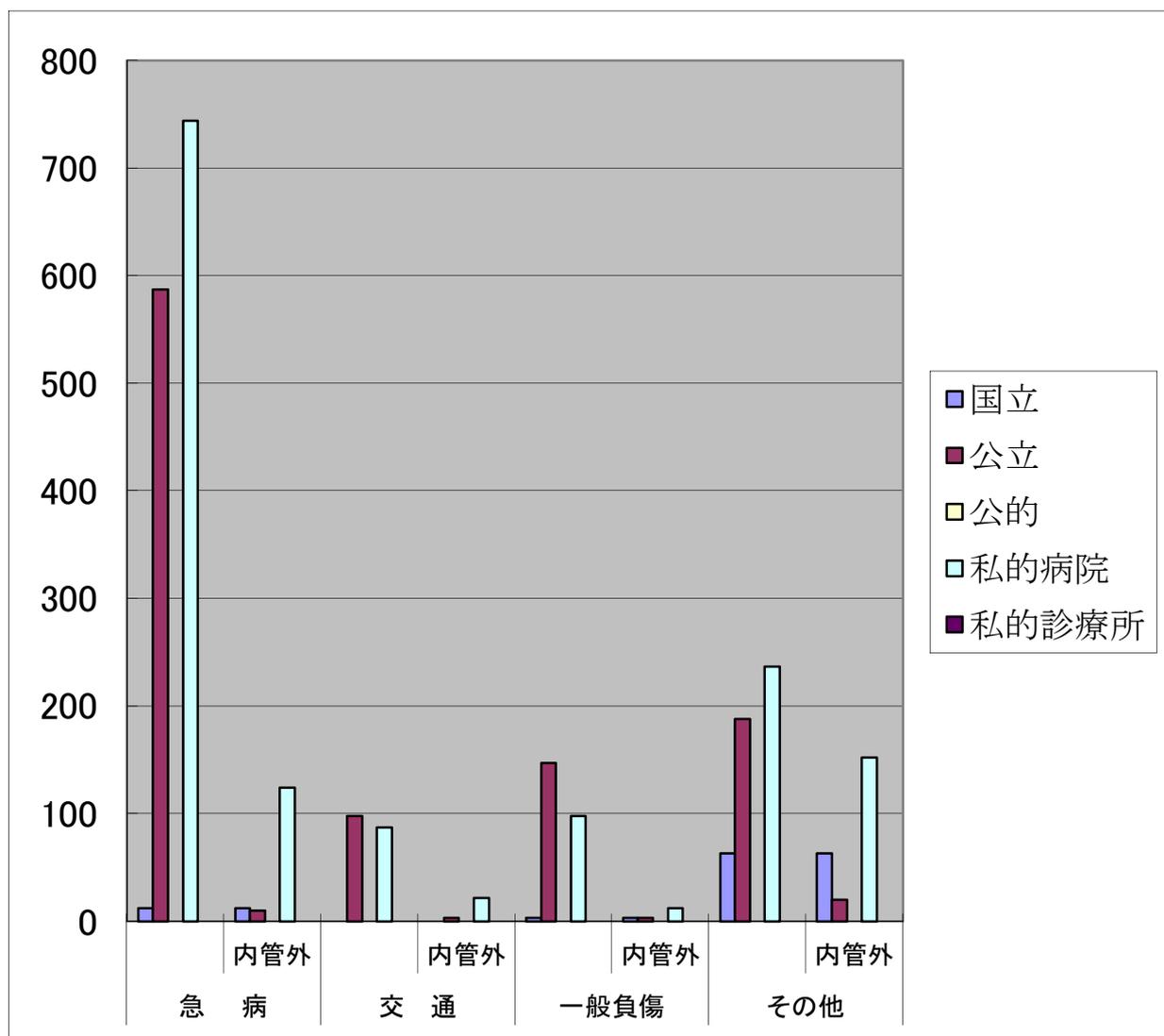
年齢区分別事故種別搬送人員

(単位:人)



	急病	交通	一般負傷	その他	計	比率
新生児28日まで	1		1	5	7	0.2%
29日～6歳	66	8	25	12	111	3.8%
7歳～17歳	40	26	14	17	97	3.4%
18歳～64歳	415	132	94	160	801	27.8%
65歳以上	1151	73	267	377	1868	64.8%
計	1673	239	401	571	2884	100.0%

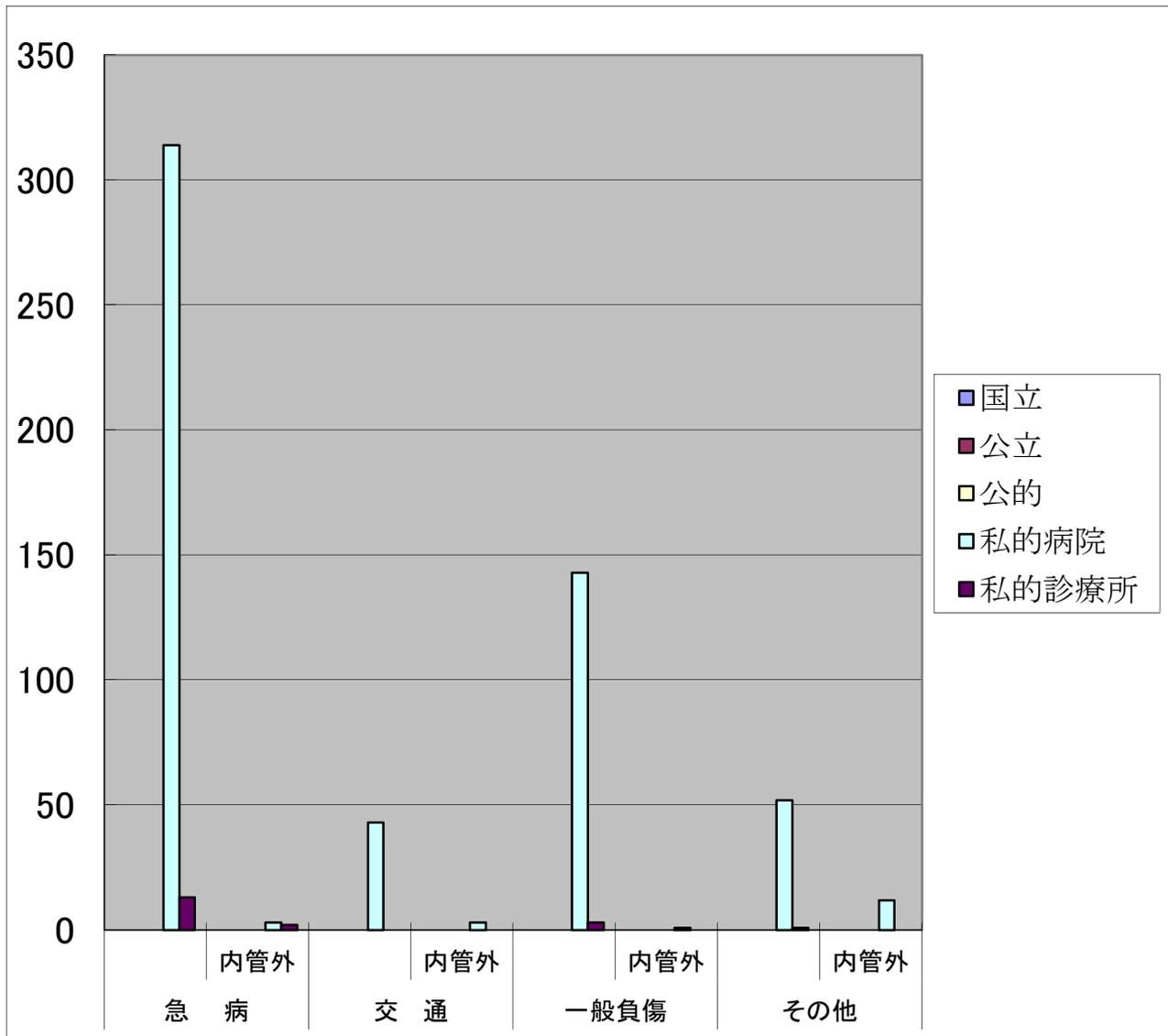
事故種別医療機関別搬送人員 平成26年1月～12月(救急告知医療機関) (単位:人)



事故種別 告示別	急病		交通		一般負傷		その他		計	
	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	
国立	12	12			3	3	63	63	78	78
公立	587	10	98	3	147	3	188	20	1020	36
公的										
私的病院	744	124	87	22	98	12	237	152	1166	310
私的診療所										
計	1343	146	185	25	248	18	488	235	2264	424

事故種別医療機関別搬送人員（その他の医療機関）

（単位：人）



事故種別 告示別	急病		交通		一般負傷		その他		計	
	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	
国立										
公立										
公的									0	0
私的病院	314	3	43	3	143	1	52	12	552	19
私的診療所	13	2			3		1		17	2
その他の場所	3	3	11	11	7	7	29	29	50	50
計	330	8	54	14	153	8	82	41	619	71

現場到着所要時間別出場件数 (単位:件)

事故種別 現場到着	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
	3分未満	18	2	4	16
3分以上5分未満	140	17	35	160	352
5分以上10分未満	925	99	209	281	1514
10分以上20分未満	669	91	150	120	1030
20分以上	73	31	23	23	150
計	1825	240	421	600	3086

収容所要時間別搬送人員 (単位:人)

事故種別 収容所要時間	急病		交通事故		一般負傷		その他		計	
	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外
10分未満	1						2		3	
10分以上20分未満	67		9	1	20		88	3	184	4
20分以上30分未満	411	4	34	1	87	5	120	11	652	21
30分以上60分未満	1013	67	137	18	259	15	206	115	1615	215
60分以上120分未満	172	75	54	15	34	6	153	147	413	243
120分以上	9	8	5	4	1		2	1	17	13
計	1673	154	239	39	401	26	571	277	2884	496

平成26年中 救急隊員の行った応急処置実施件数

事故種別	応急処置																	
	傷病程度	対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	除細動	静脈路確保 (輸液)	薬剤投与	血圧測定	パルスオキシ メーター	心電図	その他	計
急病	死亡	85			34	61	70	80			8	1		15	20	67	51	407
	重症	292			8	13	187	28	6		4	2	2	274	278	229	50	1081
	中等症	622	1	1	1	1	273	7	15	1		1	1	601	613	420	91	2027
	軽症	654	2				136	1	24	1				616	641	414	81	1916
	その他	4					2		1					3	4	1		11
交通	死亡	3		1		3	2	3							1	3		13
	重症	32	2	27			19			5			1	30	32	20	7	143
	中等症	74	6	41			24		3	10			1	71	73	36	17	282
	軽症	120	2	46			9		3	7				115	116	21	11	330
	その他																	
一般負傷	死亡	1	1		1		1	1		1					1	1	1	8
	重症	120	2	23		1	13	2	3	3			1	118	116	30	6	318
	中等症	112	9	20			19		10	22				108	109	36	11	344
	軽症	161	32	6			14		3	43				140	155	42	11	446
	その他	2												2	2			4
その他	死亡	8			2	4	6	6						1	1	8	2	30
	重症	232	3	7	1	2	135	4	6	5	2			201	223	127	10	726
	中等症	253	2	7	1		99	2	4			1	1	232	243	124	21	737
	軽症	63	3	2			14			5				60	62	24	5	175
	その他																	0
計		2838	65	181	48	85	1023	134	78	103	14	5	7	2587	2690	1603	375	8998

高速自動車道救急業務実施状況

(1) 署所別担当区間

・中央消防署救急隊

宮崎自動車道 下り線 小林 I・C～高原 I・C
 上り線 小林 I・C～えびの I・C

・高原分遣所救急隊

宮崎自動車道 下り線 高原 I・C～都城 I・C
 上り線 高原 I・C～小林 I・C

・えびの消防署救急隊

宮崎自動車道 下り線 えびの I・C～小林 I・C
 九州自動車道 下り線 えびの I・C～栗野 I・C
 上り線 えびの I・C～人吉 I・C

(2) 事故種別救急出場件数

交＝交通・一＝一般負傷・急＝急病・労＝労働災害（単位：件）

区 分	九州自動車道 下り				九州自動車道 上り				宮崎自動車道 下り				宮崎自動車道 上り				計			
	交	一	急	そ の 他	交	一	急	そ の 他												
中央消防署	3								3				2				8			
高原分遣所									3				2				5			
えびの消防署	4		1		3		3	1	1								8		4	1
計	7		1		3		3	1	7				4				21		4	1
合 計	8				7				7				4				26			

(3) 事故種別救急搬送人員

交＝交通・一＝一般負傷・急＝急病・労＝労働災害（単位：人）

区 分	九州自動車道 下り				九州自動車道 上り				宮崎自動車道 下り				宮崎自動車道 上り				計			
	交	一	急	そ の 他	交	一	急	そ の 他												
中央消防署									4				2				6			
高原分遣所									4				2				6			
えびの消防署	6		1		4		4		1								11		5	
計	6		1		4		4		9				4				23		5	
合 計	7				8				9				4				28			

応急手当の普及啓発活動の状況

救急業務において、傷病者の救命率の向上を図るには、救急救命士及び救急隊員の応急処置の技術の向上及び救急資機材等の有効な活用とともに、救急現場に居合わせた、家族等の的確な応急手当は不可欠である。

このため住民に対する、応急手当の普及啓発を図ることは極めて大切であると考え、当消防本部では、平成7年より「応急手当の普及啓発の推進に関する規則」（平成6年規則第10号制定、平成26年5月27日改正）普及啓発活動を実施している。

平成20年以降に当消防本部が実施した、普及啓発活動は次のとおりです。

(単位:人)

		事業所	消防団	福祉施設	官公庁	学 校	保育園等	その他	合 計
平成20年	小 林 市	77		70	157	23	25	70	422
	えびの市	35	26		68				129
	高 原 町					33		35	68
	野 尻 町					4			4
平成21年	小 林 市	12	13	32	7	5	24	106	199
	えびの市	42	34			30			106
	高 原 町			27		5			32
	野 尻 町		14			4			18
	小 林 市	31		28	27	7	57	51	201
	えびの市				35		28		63
	高 原 町			58				5	63
平成23年	小 林 市			32	151	3	17	44	247
	えびの市	7	34						41
	高 原 町								0
平成24年	小 林 市	28		38	58		26	146	296
	えびの市	26			31			16	73
	高 原 町					3			3
平成25年	小 林 市	39			39		24	126	228
	えびの市	7	39		11				57
	高 原 町	110				4		1	115
平成26年	小 林 市	3		26	32	13	27	70	171
	えびの市	67	36					36	139
	高 原 町			22					22
	合 計	484	196	333	616	134	228	706	2697

救助統計

平成26年

概況

平成26年の救助出動件数は47件、救助活動件数は12件、救助人員は13人であった。

事故種別の件数は「交通事故」が35件で最も多く、次いで「その他の事故」が8件、「水難事故」が2件、「機械の事故」が1件、「建物等の事故」が1件であった。

救助出動件数

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合計
平成25年	0	34	2	0	2	0	0	0	14	52
平成26年	0	35	2	0	1	1	0	0	8	47
増減	0	1	0	0	-1	1	0	0	-6	-5

救助活動件数

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合計
平成25年	0	13	2	0	2	0	0	0	8	25
平成26年	0	6	1	0	0	1	0	0	4	12
増減	0	-7	-1	0	-2	1	0	0	-4	-13

救助人員

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合計
平成25年	0	18	2	0	2	0	0	0	9	31
平成26年	0	7	1	0	0	1	0	0	4	13
増減	0	-11	-1	0	-2	1	0	0	-5	-18

「救助出動件数」：消防機関が救助活動を行う目的で出動した件数をいう。

ただし、火災の場合は、救助活動を行うことができる資器材等を装備した消防隊が出動した件数をいう。

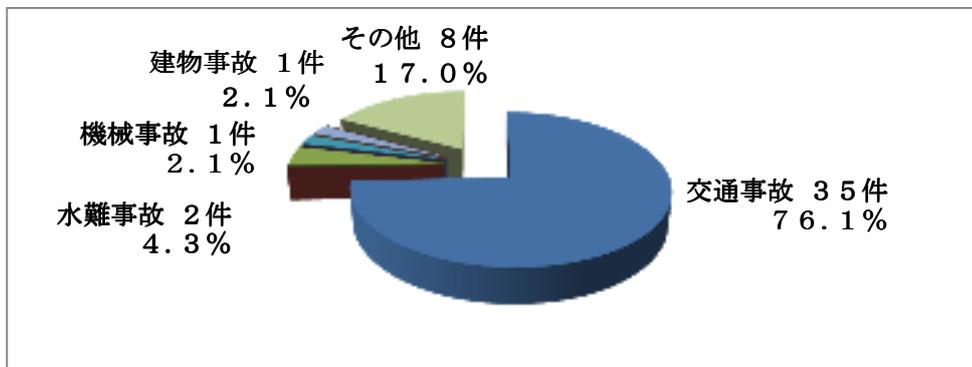
「救助活動件数」：救助出動件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

ただし、火災の場合は、救助活動を行うことができる資器材等を装備した消防隊が出動した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

「救助人員」：消防機関が救助活動により救助した人員をいう。

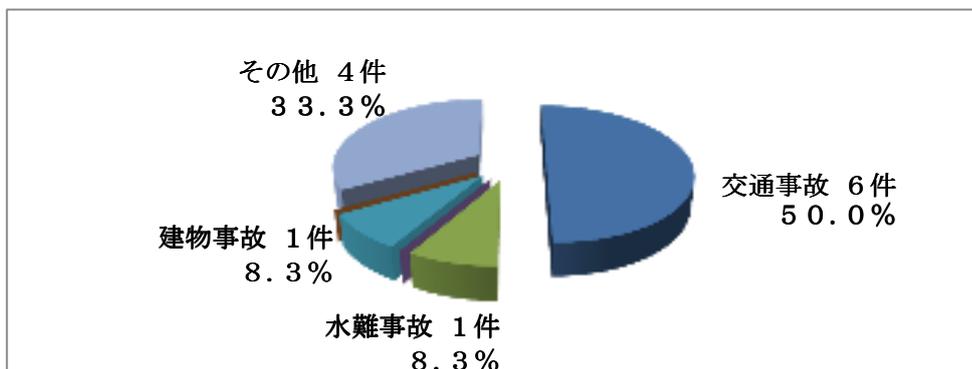
事故別出動件数

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合計
出動件数	0	35	2	0	1	1	0	0	8	47
割合	0.0%	74.5%	4.3%	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	17.0%	100.0%



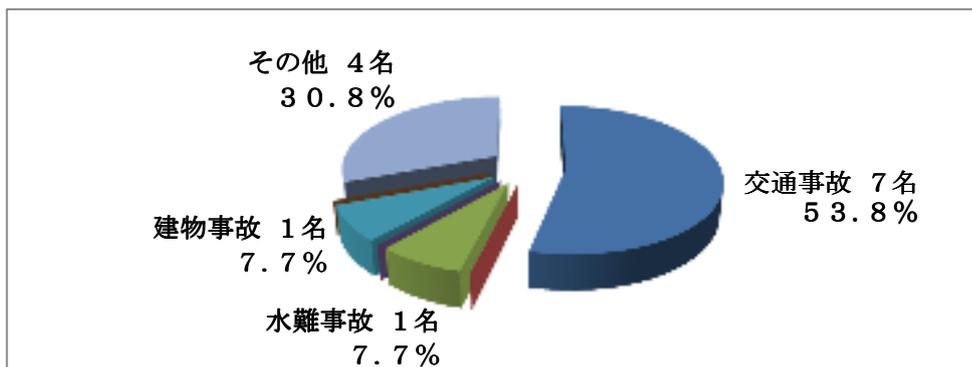
事故別活動件数

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合計
活動件数	0	6	1	0	0	1	0	0	4	12
割合	0.0%	50.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%



事故別救助人員

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合計
救助人員	0	7	1	0	0	1	0	0	4	13
割合	0.0%	53.8%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	30.8%	100.0%



事故別・市町別件数

区分		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス酸欠	爆発事故	その他	合計
小林市	出動件数	0	18	1	0	1	1	0	0	5	26
	活動件数	0	5	0	0	0	1	0	0	2	8
	救助人員	0	6	0	0	0	1	0	0	2	9
えびの市	出動件数	0	8	1	0	0	0	0	0	0	9
	活動件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	救助人員	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
高原町	出動件数	0	9	0	0	0	0	0	0	3	12
	活動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	救助人員	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

